

8月は差別をなくす運動月間です！

大分県では、「同和問題の解決は国の責務であり、国民的課題である」ことを明らかにしたこの答申が出された8月を「差別をなくす運動月間」と定め、同和問題の解決をめざしています。この運動月間に伴い、県や市では、さまざまな人権問題に関する理解を深める機会にしていただくため、次のような取り組みを行います。

♪「同和対策審議会答申」が出されてから、今年で50年！♪

市長から
Vol.16

ローマのコロッセオのように過去の栄光を伝え、まるいかと心配です。

生薬栽培

大田地域人権講演会	
【期日】	8月6日(木) 10時～11時45分
【会場】	大田中央公民館 別館 第2ホール
【講師】	大分県人権問題講師団 新谷 博施さん
【演題】	「国籍を失ったと思っている日本人」「日本人が日本人を日本人と思わなくなつた日」 （☎ 0978-52-3112）

人権作文・標語募集	
【対象】	市内小学校・中学校・高等学校の児童・生徒、一般市民(杵築市在住の方)
【注意】	※児童・生徒の作品募集は学校を通じて行います。
【作品内容】	学校生活、グループ活動や日常生活における地域社会との関わりなどの体験等を通じて、基本的人権の重要性・必要性について考えたことなどを題材としたものとします。

【募集期間】	10月16日(金) ※郵送は当日消印有効
【注意】	①作品は、自作・未発表のものに限ります。また、作品は返却しません。
【作品内容】	②応募作品の著作権は、主催団体に帰属するものとします。
【応募原稿(一般の部)】	③入賞作品は、「人権作文・標語作品集」に収録し、関係機関等に配布します。また標語入賞作品は、人権啓発用短冊や横幕・立て看板等に使用します。
【表彰】	④応募作品の個人情報については、啓発物品作成・掲載等の目的以外での使用はいたしません。

【応募・問い合わせ先】	郵送または直接お持ちください。 〒873-0002 杵築市大字南杵築338番地1 杵築市隣保館内 人権・同和対策課(人権作文・標語係) ☎ 0978-62-4799(FAX番号兼用)
-------------	--

【世界農業遺産が「遺跡」に？】	東半島・宇佐地域は国連の食糧農業機関(FAO)から、世界農業遺産に認定されました。先人達から現在まで営々と築いてきた「クヌギ林とため池がつなぐ農林水産循環」が世界的に貴重で、未永く残していくべきだと高い評価を得たわけです。
【市長から】	しかし、肝心の後継者が少な過ぎます。例えば椎茸農家の平均年齢は75歳です。他の一次産業も活躍されています。このままでは、若い人たちに経験や技術、伝統を伝えることができず、世界に誇るこの農業地域も10年もすると働く人がいなくなる可能性もあります。

【市長から】	そこで、昨年の後半から、狭い農地でも収益が期待できる作物はないかと検討していました。生薬栽培拠点とお会いしたところ、生薬栽培が候補に上りました。
【生薬栽培】	早速、公益社団法人の東京生薬協会の会長さん(龍角散の社長)に直接お会いし、杵築市を西日本で初めての生薬栽培拠点とお会いしました。県の全面的な支援もいただき、県庁で調印式を行うことができました。旧山香農高跡地の一部で試験栽培を行います。
【期待できますか？】	ブランド力のある山香米や山香牛を育てる誇り高い地で、しかも勤勉で研究熱心な多くの農業者を県内外に輩出してきた高校の跡地で、新たなチャレンジができることがあります。



B型肝炎 (母子感染)

どのようにして感染するのですか？

杵築が元気な子どもの育つ街となるために、感染症の蔓延をどのように予防すべきかシリーズで学びます。

第22回目は大分大学医学部地域医療・小児科分野担当教授(日本小児科学会予防接種・感染対策委員)の是松聖悟先生に、B型肝炎の母子感染についての話を聞きました。

**B型肝炎とは
どんな病気ですか？**

B型肝炎ウイルスが原因となる病気です。

感染すると、長い年月を経て10～15%くらいの人が慢性肝炎や肝硬変、肝がんなどを発症すると言われています。

大人が感染した場合と

赤ちゃんが感染した場合とは、何か違うのでしょうか？

大人が感染した場合、一部に劇症化することもありますが、急性肝炎として黄疸、倦怠

古くは、輸血や、充分に消毒できていない注射針の連続使用で感染していました。その後、検査技術の進歩により輸血の安全性が高まり、また注射針も使いまわすことはなくなりましたため、それらによる感染は減っています。

しかし、血液を含んだ体液を介して感染したり、お母さんから赤ちゃんに、胎内もしくは出産の際に感染することがあり、注意が必要です。

赤ちゃんへの感染を予防するためにはどうすればよいですか？

赤ちゃんへの感染予防すれば、そのうちB型肝炎は撲滅できるかもしませんね。

感染してしまった場合、その一部が将来、肝硬変や肝がんへと進展してしまうので、しっかりと予防を行ってほしいのです。

時間以内を目標にB型肝炎ワクチンと免疫グロブリンを注射します。その後、1か月後、6か月後に2回のB型肝炎ワクチンを注射するのです。

感染予防の効果は期待できますか？

日本では、母子感染が0.26%から0.024%へと10分の1になりました。ただし、何らかの理由で感染予防を途中で中断してしまったために感染したケースもあります。

感染してしまった場合、その一部が将来、肝硬変や肝がんへと進展してしまうので、しっかりと予防を行ってほしいのです。

人につつなぎ、人からうつされないために、予防接種に努めましょう。

麻しん風しん(MR)2期の予防接種はお済みですか？

MR2期の対象は小学校就学前1年間、接種期間は平成28年3月31日までです。

体調のよい時に、できるだけ早めに接種することをおすすめします。

人にうつさない、人からうつされないために、予防接種に努めましょう。

【対象者】

平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ

【接種場所】

予防接種を実施している医療機関

【持参物】母子健康手帳

MR2期の対象は小学校就学前1年間、接種期間は平成28年3月31日までです。

体調のよい時に、できるだけ早めに接種することをおすすめします。

人にうつさない、人からうつされないために、予防接種に努めましょう。

【対象者】

平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ

【接種場所】

予防接種を実施している医療機関

MR2期の対象は小学校就学前1年間、接種期間は平成28年3月31日までです。

体調のよい時に、できるだけ早めに接種することをおすすめします。

人にうつさない、人からうつされないために、予防接種に努めましょう。

【対象者】

平成21年4月2日